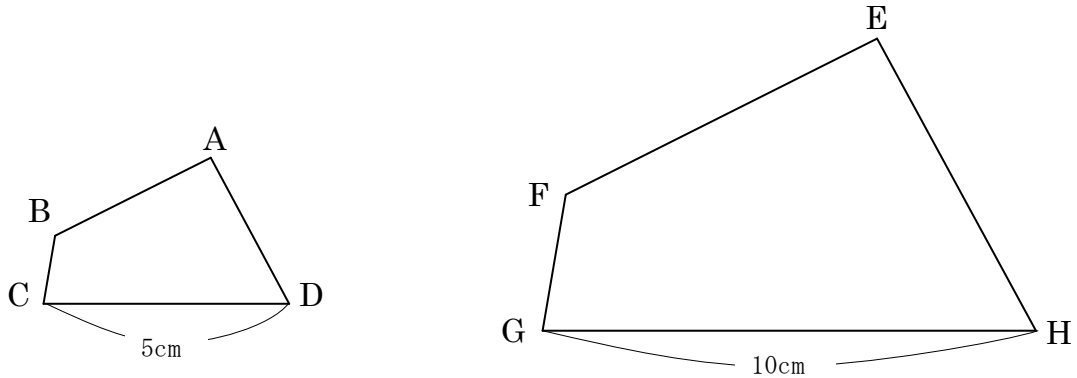


小算 6 年	図形の拡大と縮小	組	氏名
No. 6 (6)		番	

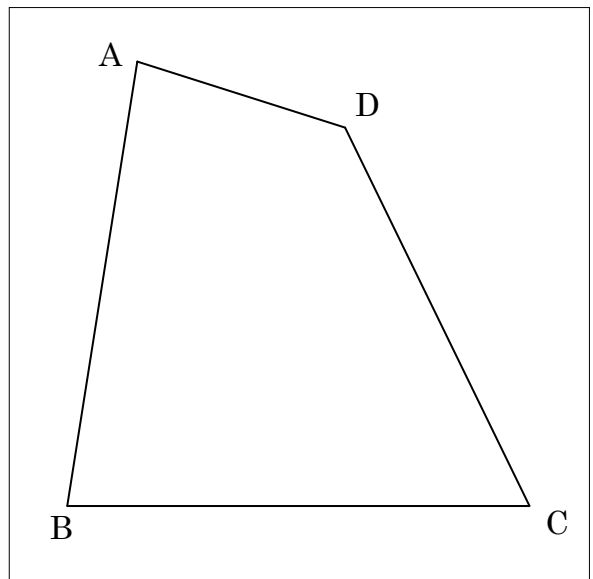
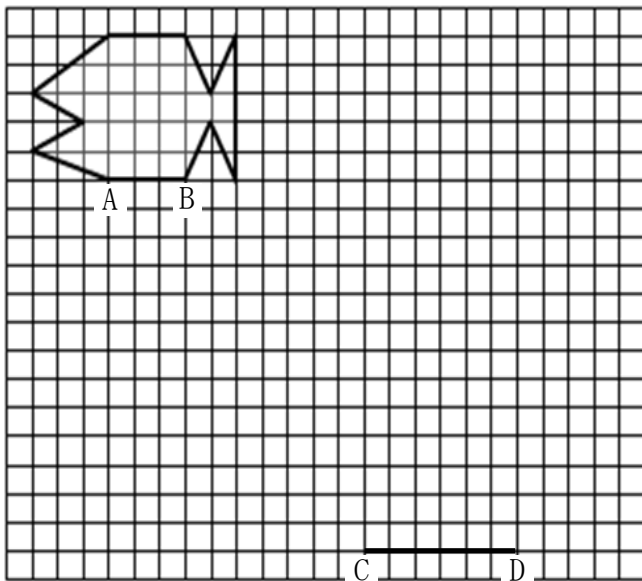
① 下の図の四角形 EFGH は、四角形 ABCD を拡大したものです。



- ① 辺 BC に対応する辺はどれですか。
- ② 角 D に対応する角はどれですか。
- ③ 頂点 A に対応する頂点はどれですか。
- ④ 四角形 EFGH は、四角形 ABCD を何倍に拡大した図ですか。
- ⑤ 辺 AD の長さと辺 EH の長さの比を求めましょう。

② 辺 AB を辺 CD に対応させて 2 倍の拡大図をかきましょう。

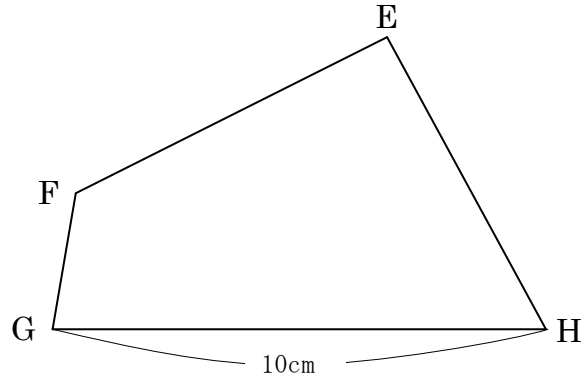
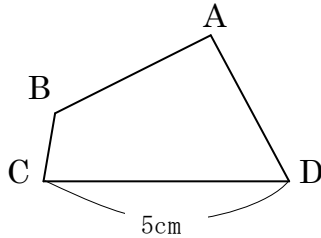
③ 頂点 B を中心にして、四角形 ABCD の $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



解説

小算6年	図形の拡大と縮小	組	氏名
No.6(6)		番	

① 下の図の四角形 EFGH は、四角形 ABCD を拡大したものです。



① 辺 BC に対応する辺はどれですか。

辺 FG

② 角 D に対応する角はどれですか。

辺 BC と辺 FG, 角 D と角 H, 頂点 A と頂点 E はそれぞれ対応しています。(教6上 P74)

角 H

③ 頂点 A に対応する頂点はどれですか。

頂点 E

④ 四角形 EFGH は、四角形 ABCD を何倍に拡大した図ですか。

対応する辺の長さの比はすべて等しくなるので、辺 GH の長さが、辺 CD の長さの何倍になっているか調べましょう。10÷5=2 (教6上 P74)

2倍

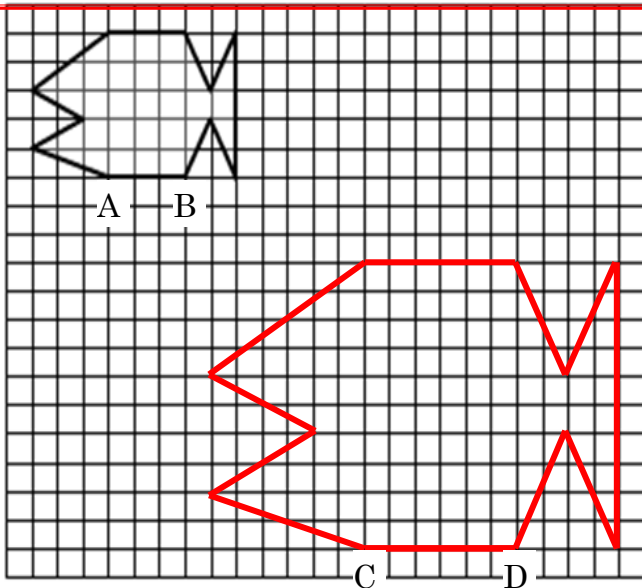
⑤ 辺 AD の長さと辺 EH の長さの比を求めましょう。

形の同じ2つの図形では、対応する辺の長さの比はすべて等しくなります。辺 CD:辺 GH=1:2 なので辺 AD:辺 EH=1:2 となります。(教6上 P74)

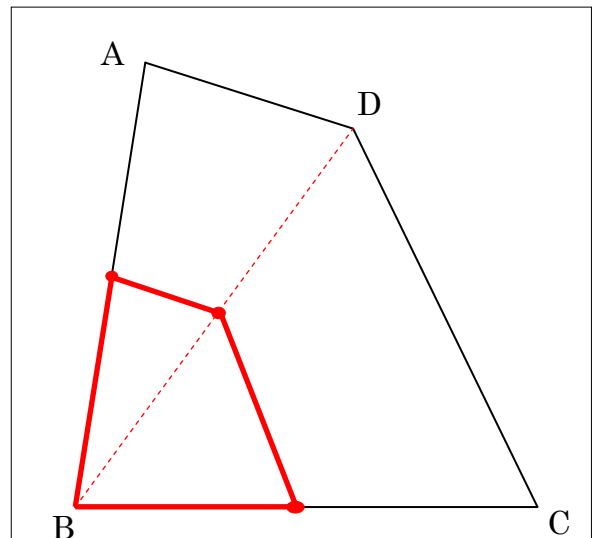
1 : 2

② 辺 AB を辺 CD に対応させて2倍の拡大図をかきましょう。

それぞれの辺の長さを2倍にしてかきます。(教6上 P76, 77)



③ 頂点 B を中心にして、四角形 ABCD の $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



点 B と点 D を結びます。次に、辺 AB, 対角線 BD, 辺 BC の長さが半分になる点をとって結びます。(教6上 P81)